

# ことばときこえ



青梅市立河辺小学校  
校長 藤原 輝正  
ことばときこえの教室  
〒198-0036 青梅市河辺町  
5-24  
Tel.0428-22-2103(直通)  
発行日：平成29年4月

一人一人の成長を支える指導を目指して

校長 藤原 輝正

桜花爛漫、平成29年度がスタートしました。

子供たちも入学・進級し、新たな決意を胸に秘めていることと思います。校長として赴任して3年目となりますが、そんな子供たちの健やかな成長のために、今年度も全力で取り組んで参ります。

今年度「ことばときこえの教室」に通級するお子さんは、4月1日現在、「ことば」に39名、「きこえ」に6名、合計45名でスタートしました。

担当者一同、一人一人の確かな成長を支える指導を目指し努力して参ります。ご家庭のご理解とご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 「ことばときこえの教室」あんない

### ■ことばときこえの教室は通級制の学級です。

普段は在籍している学校（通常級）で学習しながら、週に1~2回（1回45分~90分）ことばときこえの教室に通って指導を受けます。

個別指導が中心ですが、一部グループ指導も行っています。



### ■このようなお子さんが通っています。

#### ☆ 発音に誤りがある

さかな→チャカナ、タカナ らくだ→ダクダ イ列音の歪み など

#### ☆ 話し言葉のリズムが乱れる

「オオオオカーサン」と繰り返したり、「ポークハネ」と音を引き伸ばしたり、言葉の出始めや途中で詰まってしまったり、手足や身体を曲げて反動をつけたりする。

#### ☆ 言葉の発達の遅れ

言いたいことをうまく言葉で表現できない。年齢より幼い話し方をする。

#### ☆ 読んだり書いたりするのが苦手

ひらがなや漢字が覚えにくい。読み誤りが多く、読み方がいつまでもたどたどしい。

#### ☆ 難聴がある。

難聴があるため、聞くことや話すことがうまくできない。聞き間違いや聞き漏らしが多い。補聴器をしていて、聞こえにくさに対するさまざまな配慮が必要である。

### ■このような指導をしています。

☆ 言葉や聞こえなどの検査を行い、一人一人の子供の状態に合わせた指導方法を選びます。

☆ 人とのやり取りや伝え合いを豊かにしながら、ことばの理解力と表現力、読み書きの力を高めます。

☆ 発語器官の機能を高め、発音の改善指導を行います。

☆ 吃音が進行しないように環境の改善を図り、生き生きとした自己表現ができるように促します。

☆ 難聴のあるお子さんには、聴力の変動が無いか確かめをしたり、補聴器を活用するなどして聞こえやすい条件を整えたりします。

### ■指導の内容は、子供一人一人によって違います。

☆ 言葉の状態および全体的な発達を、言語検査、聴力検査、心理面の検査などによって確かめながら、指導の方法を計画します。

☆ 学級担任の先生や養護の先生と連絡を取り、保護者の協力を得て指導を進めていきます。